

中国ハンセン病快復村 活動報告と交流会

「NPO JIA（家）」が実践している、中国国内でのハンセン病快復村の活動を通して、地域コミュニティにおける「人権」をあらためて見直してみませんか。

そこには、病気が治ってもなお、何十年も偏見と差別に苦しめられてきたハンセン病元患者がいた。JIA（家）の活動に参加した日中の学生たちは、そんな元患者と地域をつなげ、共生する場所を築いた。この若者たちは、どのようにして"ハンセン病差別をなくす"を実現できたのか？そこに、「偏見」「差別」という普遍的な問題を解決する「糸口」が.....。

1月24日(水)

18:30~20:30

場所：にこにこセンター 3F会議室

(社会福祉法人大阪市平野区社会福祉協議会 平野区在宅サービスセンター 3F 大会議室)

村人たちの人生を変えた ハンセン病快復村の日本人 原田 燎太郎氏

1978年、神奈川県生まれ。

早稲田大学卒業後、2003年4月に中国ハンセン病快復村リンホウ村（広東省潮州市）に移住。

2004年8月、ハンセン病快復村でのワークキャンプ（労働奉仕ボランティア）をコーディネートする中国のNPO「家-JIA-」を設立。

日本だけでなく中国での講演実績も豊富で、その活動は内外から大きな評価を得ている。

2009年、広州ボランティア協会（共産党青年団広州委員会所属協会）により外国籍の個人としては初となる「十大傑出志願者」にも選出された。

家-Joy in Action- JIA <http://jiaworkcamp.org/jp/>

原田さんのセルフ・ストーリー「家があるから」

<http://1drv.ms/1JZWDk0>



主催
特定非営利活動法人やじうま・社会福祉法人大阪市平野区社会福祉協議会

お問い合わせ
平野区まちづくりセンター
TEL.06-6704-2050 FAX.06-6704-2051

これは“奇跡”ではありません 事実であり現実です



参加申込書

FAX : 06-6704-2051

参加ご希望の方は、下記の欄にご記入の上、上記 FAX までご送付お願い申し上げます。お手数をお掛け致しますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

団体名	氏名	連絡先 (TEL)

※ 3名以上でお申し込みの方は、欄外にご記入ください。